

小学部

学部重点目標

- できることを増やし、進んでやろうとする意欲を高める
- 身近な人との関わりを深め、仲良くしたり、協力したりする。
- 清潔や運動などの習慣化を図り、元気な心と体を作る。

できることを増やそう

小学部では、集団での学習の中で、基本的な生活習慣やルール、周囲との関わりについて学ぶ取組を行っています。

日常生活の指導

挨拶は人との関わりの基本となるものと捉えています。教師がまず見本をみせながら、気持ちのよい挨拶を習慣化していきます。



自分のやり方でしっかりあいさつ



磨き方の確認

歯磨き指導も力を入れて取り組んでいます。正しい歯磨きの仕方について模型を使いながら、しっかりと確認しています。

体力づくり

毎日行っているランニングは健康な体作りとともに、走り続ける根気やみんなと同じ活動をする態度を育てることをねらっています。



友達と競い合って走る

みんなといっしょに、たくさん学ぼう

校外学習や生活単元学習、教科学習全般で、遊びや体験などの要素を含んだ楽しい活動を多く取り入れています。また、「やったー！できたー！」という達成感を大事にしながら、役割分担や協力などの場面も取り入れ、「みんなといっしょにがんばったよ！！」という気持ちになることができるように配慮しています。

生活単元学習 ～買い物学習～



友達と力を合わせて商品を探す



みんなとしっかり並んで歩けるか

体験を広げることをねらいに近くのスーパーへ買い物学習に行きます。

きちんと並んで歩く、お店の中では静かに商品を探す、お金を払って買うなど、事前学習で学んだことをしっかり生かせるか、成果を見せる場面でもあります。

生活単元学習 ～調理活動～

調理活動は子どもたちの興味・関心に合い、集中して活動できる学習です。

調理本来の技能の向上のほかに、役割を果たしたり順番を待ったりと集団で活動する力を育てることができます。



自分の役割を果たせるか

校外学習 ～電車乗車体験～



自動改札が正しく利用できるか

JR を利用した校外学習も経験を広げる大切な活動です。自動改札・待合で静かに待つこと・静かに電車に乗ること、決まりを守って歩くことなど様々な要素が入っています。



マナーを守って電車に乗れるか

いろいろな友達と関わろう～交流学習～

小学部では、近隣の橋田小学校や、五泉小学校あおば学級との交流を行っています。

橋田小学校との交流では、通常学級の5・6年生と交流を行い、学校外のたくさんの人たちと一緒に活動しながら、相手との望ましい関わり方や場に応じた態度、普段と違う集団の中で過ごすことなどをねらっています。

五泉小学校あおば学級の皆さんとは、ゲーム的な活動を楽しみながら行う中で、他校の友達とのかかわりを広げたり、仲良く協力し合ったりできるようにすることを目的として活動しています。



名刺交換をしてたくさんの人に自己紹介します。少し緊張しますが、繰り返し行うのでとても上手になります。

恥ずかしがらずに自己紹介

大人数で楽しくゲームする体験は、集団で行動する態度の育成につながっていくと考えています。



「ぼくらは幌馬車隊」の曲に合わせて、ジェンカをしているところです。



「だるまさんころんだ」は練習なく楽しく遊べるゲームの1つです。



上手に司会ができるか

五泉小との交流会でも名刺交換やゲーム、ダンスや歌などで、楽しい時間を過ごします。

校歌を歌い合っ、お互いの学校のよさを発表したこともあります。

高学年は、司会やゲームの説明など役割をもって参加し、リーダーとしての自覚を育んでいきます。

経験をひろげよう～宿泊学習・修学旅行～

高学年になって行う宿泊を伴う校外学習は、家庭を離れて、家族以外の教師や友達と過ごす大事な活動です。家族と離れて初めて泊まるという子どもたちもいて、大きく経験を広げる場となっています。

事前学習の中で、日程や活動を確認し、しおり作りや実際に行う活動をリハーサルする中で期待や見通しをもてるようにしていきます。

事前学習が土台となって、当日、楽しみながら穏やかに過ごすことができます。

活動が成功に終わると、子どもたちの中には充実感が溢れ、一回り成長した姿が見られます。

事前学習で、子どもたちがしっかりと見通しをもてることで、充実した体験になるかどうかのキーポイントになると考えています。

視覚的な支援や実体験を多く取り入れながら行っていきます。



水泳帽をかぶって活動内容の確認



自分の言葉で店員さんに注文

外食体験は、宿泊学習の中で大きな位置を占めています。マナーを守って静かに過ごす、店員さんに自分で注文する、行儀よく食事する、必要なことがあれば店員さんに依頼するなど、様々な公共のマナーを学ぶことができます。

宿泊の場面は、日頃の生活の様子が垣間見える場面でもあります。

自分でできることはなるべく自分でするようにしていきます。



自分のことは自分でする



券売機で切符を購入

公共交通機関の利用は、学習内容として多く取り入れられる活動です。切符の購入・自動改札の利用・ホームでの待合・電車内で静かに過ごす等、将来を見据え身に付けたい大事な公共のマナーです。